

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

・1994年の創業以来、建設コンサルタント及び測量業者として、社会資本整備「調査、測量、設計、補償、発注者支援」の業務を担い、良質で品質の高い業務を実施
 ・災害に強い安全で安心な社会生活に寄与するため、災害復旧業務を積極的に引き受けており、災害発生時にはいち早く現場に駆け付け復興に尽力している

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に ☒)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	災害復旧に積極的に対応することで、災害に強い社会インフラ構築に寄与し、持続可能な街づくりに貢献する。	周辺エリア(自治体など)に対する弊社災害対応エリアの割合 2023年50%→2026年100%
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	「社員に充実した人生を提供すること」を経営理念に掲げ、働きがいの向上を目指し、女性も活躍ができる活気ある職場環境を形成する。	女性社員の採用率 2023年30%→2026年70%
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	社会インフラ整備に寄与し、地域の街づくり効率性構築により経済効果をもたらす。	技術力の習得にかかる研修及び設備投資費用の割合 2023年30%→2026年60%

<パートナーシップ>

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。